



2018-'19

# Weekly Report

2019/ 6/19 35

BE THE INSPIRATION RI 会長 バリー・ラシン

クラブ会長テーマ 進化の足跡を残そう

## 第 2412 回例会報告

日 時：令和1年6月12日（水）

会 場：例会場

司 会：SAA

岡本正伸委員

開会点鐘

喜連元昭会長

齊 唱 ロータリーソング「それでこそロータリー」

お客様の紹介

喜連元昭会長

安保 満様 多摩中グループ ガバナー補佐

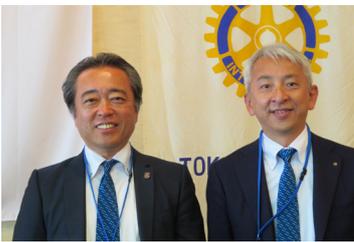
相田禎延様 // グループ幹事

モランシー・モーリス様 高校英語教師

遠藤直子様 遠藤直孝会員夫人

●ご挨拶 安保ガバナー補佐・相田グループ幹事

5/16開催の多摩中グループIMには大勢の皆様にご出席いただきまして誠にありがとうございました。また貴クラブにおかれまし



ては地区または多摩中グループの活動に積極的にご協力され、厚く御礼申し上げます。特に喜連会長・小澤幹事におかれましては服部ガバナーの方針もあり、合計13回の多摩中グループ協議会にほぼ皆勤でご出席いただき、グループの運営に多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。つたないガバナー補佐でございましたが、皆様方のご支援ご協力によりまして、何とか1年間の活動を乗り切ることができました。感謝申し上げます。

会長報告

喜連元昭会長

安保ガバナー補佐、相田グループ幹事はこの1年間大

変ご苦労様でした。私も多摩中・地区に皆さんと参加させていただきましたが、今年は大変お二人の人柄も良くきめ細やかにやっておられ、その努力に対して大変有難いと思っております。

モーリスさんには、トリニダード・トバゴは日本の真反対の所で色々ご紹介いただければと思います。

幹事報告

●19 - 20年度 インターアクト年次大会

日時 7月27日（土）12時

場所 品川女子学院

参加登録料 3,000円 事務局へお申しください

委員長報告

●遠藤常臣次年度会長 7月3日新旧理事役員と地区委員の奉告祭を11時30分より行います。ご出席ください。

●本多次年度親睦活動委員長 納涼家族例会を7月24日に開催いたします。ビール工場見学と横浜中華街で料理人对決ショーとお食事を予定しています。ご案内を近日中に配信いたしますので、ご参加をお願いいたします。

ニコニコBOX

山岡親睦活動委員

●喜連元昭会長 本日お越しの多摩中グループ安保満ガバナー補佐ならびに相田禎延グループ幹事におかれましてはこの1年間大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。卓話講師のモランシー・モーリス様珍しいお話楽しみにしています。

●小澤崇文幹事 安保ガバナー補佐、相田グループ幹事、来会を歓迎します。あと僅かとなりましたが、一年間御苦労様でした。又、有難う御座居ました。モランシー・モーリスさん、ようこそ卓話を楽しみにしています。

●関重寿会員・遠藤常臣会員・喜連紘子会員 安保ガバ

RI 第 2750 地区 多摩中グループ



東京国立ロータリークラブ

会長 喜連 元昭

幹事 小澤 崇文

例会日：毎週水曜日

例会場：谷保天満宮社務所 2階 東京都国立市谷保 5209

事務所：東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB: http://kunitachi-rc.com/

会報委員：岡本 貞雄・遠藤 直孝・千葉 伸也・井田 満・小松 正典

ナー補佐・相田グループ幹事、1年間御苦労様でした。モランシー・モーリスさんのトリニダード・トバゴの話、国の名前は良く聞くのですが、実態は良く判りません。教えてください。

●村上会員 安保ガバナー補佐・相田グループ幹事、1年間御苦労様でした。

●秋廣会員 遠藤直孝さんの奥様の御友人モーリスさんの「トリニダード・トバゴ」のお話楽しみにしております。

●山崎会員 安保ガバナー補佐、相田グループ幹事、1年間お疲れ様でした。

●遠藤直孝会員 多摩中グループガバナー補佐安保様、グループ幹事相田様ようこそいらっしゃいました。本日の卓話のモランシー・モーリス様「トリニダード・トバゴ」について、とても楽しみです。追記、本日は卓話講師のおまけで妻がお邪魔しています。よろしくをお願いします。

●北島正典会員 安保ガバナー補佐、相田グループ幹事

の御来訪歓迎いたします。安保様におかれましては先日のロータリー財団セミナー勉強になりました。卓話講師モランシー・モーリス氏、付添者遠藤直子様のお来訪歓迎いたします。「トリニダード・トバゴ」について学びたいと思います。

●長嶋会員 モランシー・モーリスさんお久しぶりです。まさか今日お会いするとは、又盆踊り踊りましょうね。

●小沢国寛会員 私の妻のお誕生祝いをありがとうございます。7才年上の年上女房、ますます気が強くなって参りました。センパイ方、アドバイスよろしくお願ひ致します。

\*ニコニコBOX 合計 36,000円 累計 2,004,000円

出席報告

木島出席奨励委員

6月12日 在籍51名中 出席38名

前々回(5月29日) 規定休会

閉会点鐘

喜連元昭会長

卓話

## トリニダード・トバゴについて

高校英語教師 モランシー・モーリス氏



### ■講師紹介

遠藤直孝プログラム委員長

私の妻がやっている陶芸を一緒にやっている方です。1982年にトリニダード・トバゴにお生まれになり4年前に日本に来て、公立高校の英語の講師をされているそうです。

モーリスさんは盆踊りが好きで、今年も出陣すると思いますので、見掛けましたらお声掛けしてください。

### ■自己紹介

私はモーリス・モランシーと申します。トリニダード&トバゴから来ました。今36歳です。4年間で東京都立工業高等学校に英語を教えています。

趣味は外国言語の教育とか茶道とかオカリナとかヨーガです。ひまな時に友達と一緒に食事したりカラオケに行ったり温泉旅行にいたりカヤックします。日常生活で色々は人と会って話すことが大好きです。

### ■カリブ海諸国 カリブ海地域について

南北アメリカ大陸の間にはカリブ海があります。フロリダ半島の南に続くバハマ諸島大小さまざまな島とサンゴ礁からなります。西インド諸島はキューバをはじめ比較的大きな四つの島を中心とした大アンティル諸島、その南に続く小アンティル諸島に分けられます。そこには

13独立国があります。10数か所にのぼる欧米諸国の保護領と自治領もあります。ほぼ全域が熱帯に位置しているけど、一年中吹きつける北東の貿易風と海洋の影響で、緯度のわりにはしのぎやすいです。

日本列島のように、カリブ海地域にもたくさん島があります。カリブ海の島々と一口に言っても、島ごと成り立ちも違えば、歩んできた歴史、文化もまちまちです。

### ■トリニダード・トバゴ共和国について

トリニダード&トバゴまで飛行機でどれぐらいかかると思いますか？日本から1日かかる国です。成田空港か



らトリニダード・トバゴへ飛行機で行くには定期的な直行便はないためアメリカの都市経由が最短となります。「成田から～ヒューストンかマイアミーか～ピアルコ国際空港まで」と、乗り換え1～2回で出発と同じ日にトリニダードに到着できる便もあります。

トリニダード&トバゴは、トリニダードとトバゴの2つの島からなるカリブ最南端の国です。カリブ海の島ではあるが、南米大陸にも近い場所に位置しています。一番近い南米の国はベネズエラです。

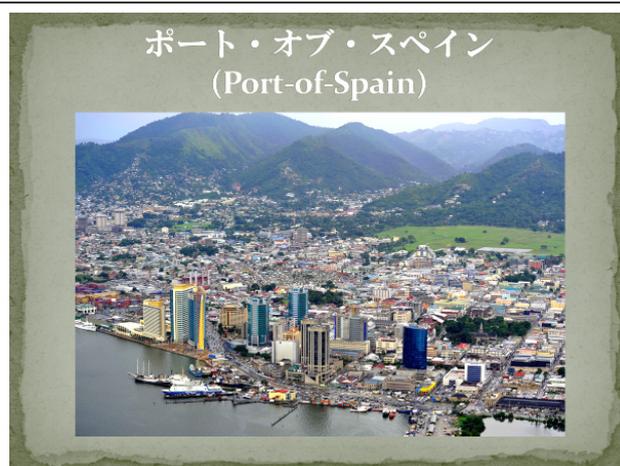
### ■トリニダード&トバゴの魅力

大都市があるトリニダードとビーチに囲まれたトバゴと、2つの魅力があります。ほかのカリブ海地域の島々に比べて、より熱帯的な気候です。



トバゴには、主に真っ白な砂浜と藍色の海、そしてサンゴ礁に囲まれた美しい海があります。ここには色とりどりの熱帯魚をはじめウミガメやマナティーなどの貴重な海の生物が生息しています。

その自然に魅せられて世界各地から観光客が訪れ、ダイビングやクルーズ、サーフィンなどのマリンスポーツを楽しみます。トリニダードには、首都のポート・オブ・スペインに歴史的な見どころがいくつかあり、又北部や東部の豊かな自然やビーチが観光スポットとなります。



なお、ポート・オブ・スペインは大都市なので、バーやレストラン、美術館、劇場などの娯楽施設もたくさんあり、ショッピングもできるので、観光客だけでなく、地元に住んでいる人にも人気があります。

### ■トリニダード&トバゴの歴史

コロンブスによる発見以来しばらくの間スペインの支配下にありましたが、1962年の独立まで、トリニダードはイギリスの植民地でした。一方トバゴは、ヨーロッパからアメリカに向かう航海において重要な位置にあったため、約150年間にわたりフランス、イギリス、オランダの間で31回もの奪い合いが行われました。

トリニダードとトバゴ両方の島が統一されたのは1889年でした。1962年にイギリスから独立して、1976年にトリニダード&トバゴ共和国となりました。島には1830年代の奴隷制廃止後、インド人、中国人などが年季労働者として連れてこられたため、特にトリニダードでは、人口の半数近くがインド人です。

昔の植民地時代から今まで建物と文化と法律もヨーロッパの影響が残っています。それでアフリカ系とインド系と中国系とシリア系もの人々が定住していました。文化的に色んな影響受けています。例えば食べ物・音楽・お祭り・言葉・服です。

トリニダード&トバゴはかつて、サトウキビとココア





ショウジョウトキ

農業の盛んな国として、20世紀からは石油の産出国として発展してきました。カリブの島々の中でも豊かで生活水準の高い国のひとつです。

■スチールパン

またドラム缶をたたいて作ったのが始まりというスチールパン発祥の地です。スチールパンはドラム缶を凹ませて音階をつけた打楽器です。トリニダード&トバゴのカーニバルではスチールバンドと呼ばれるバンドがトラックの上で演奏します。120人編成という世界最大のスチールパンオーケストラのコンテストは、トリニダード&トバゴのカーニバルの目玉でもあります。

スチールパンの誕生は、1930年代です。アフリカンドラムの禁止など抑圧を受けていたアフリカ系労働者たちは、それにも代わる独自ものを探しました。その時に石油を保存するのに用いられていた55ガロンのドラム缶を輪切りにして、上面に凹凸をつけることでいろんな音が出せることを発見しました。単なるドラム缶は1939年に音階を奏でることができる楽器、スチールパンとなったのです。

■トリニダード&トバゴのカーニバル

一番素晴らしい盛大なカーニバルが行われることでも知られています。トリニダード&トバゴのカーニバルは私たちの一番重要なお祭りです。

トリニダードカーニバル



料理



トリニダードカーニバル



トリニダードカーニバル



トリニダード・カーニバルは、トリニダード・トバゴの1年に一回のイベントです。ポートオブスペインで開催されます。ブラジルのリオのカーニバル、イタリアのヴェネツィアのカーニバルとともに、世界の三大カーニバルに数えられています。毎年2月から3月にかけての時期、「灰の水曜日」の前週に行(おこな)われます。

18世紀の終わり頃、ヨーロッパのカーニバルの習慣が宗主国のフランス人によってトリニダード島にもたらされました。カリブソやソカの音楽コンテストのモナークや、スチールパンのコンテストであるパノラマなどが有名です。

これらの競技はテレビでも見られます。島民は、一年をかけてカーニバルの準備をされると言われる。スペインや中国系移民、インド系移民の影響もあり、トリニダード・カーニバルは多民族の文化の特色が混ざりあっています。